



広報 かわにし

発行川西町・町長根津正三 編集企画室広報係小海正隆 定価1部5円 印刷白南風社

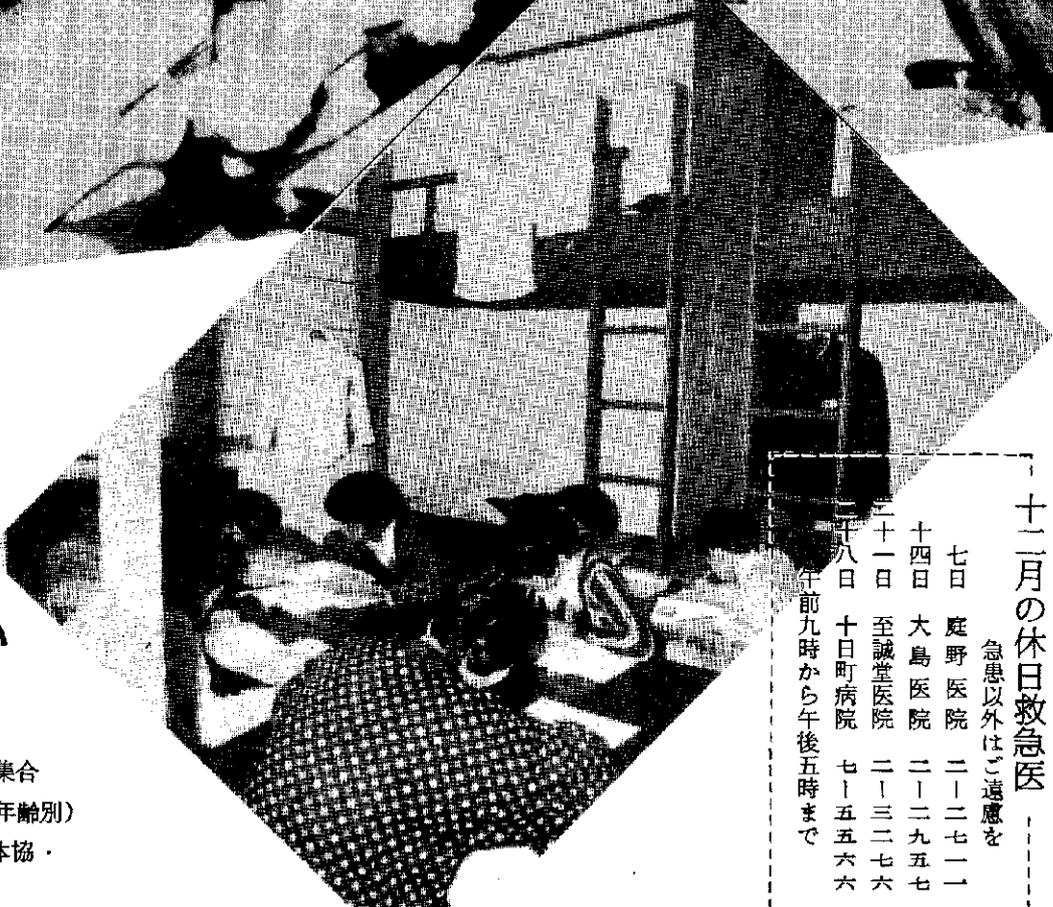
| | |
|-------------|-------------|
| 人口の動き | |
| 12月1日現在 | |
| 男 | 5,151 (+8) |
| 女 | 5,264 (-10) |
| 計 | 10,415 (-2) |
| 世帯数 | 2,363 (+3) |
| ()内は前月との比較 | |

冬の訪れは、私たちの生活を大きくかえます。

例えば、川西中学の場合もそのひとつ。

先月20日から寄宿生活を始めた仙田地区の生徒72人は、ほぼ3月いっぱいまで、家族と離れての生活です。

……でも、仲間も多いし、学習も皆でできるし、寂しくなかないや……と、デラックスな寄宿舎で、夕食をバクつきながら、皆満足そうでした。



元旦マラソン へのさそい

1. とき 1月2日
 2. ところ 総合センターへ集合
 3. コース 2Km及び4Km (年齢別)
- 主催は陸上クラブ及び町体協・公民館など。

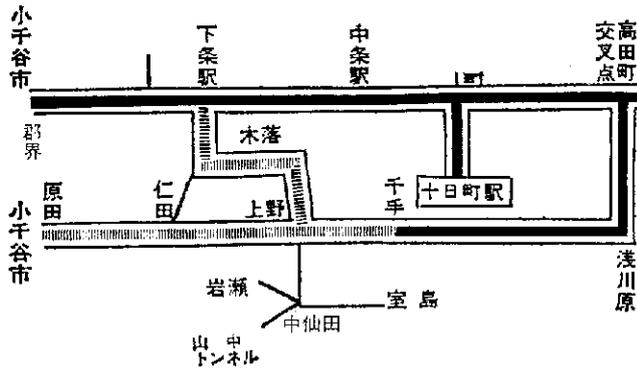
十二月の休日救急医

急患以外はご遠慮を

| | | |
|------|-------|--------|
| 七日 | 庭野医院 | 二二二七一 |
| 十四日 | 大島医院 | 二二二九五七 |
| 二十一日 | 至誠堂医院 | 二一三二七六 |
| 二十八日 | 十日町病院 | 七一五五六六 |

午前九時から午後五時まで

県指定路線の計画



二 説明 二

- 無雪道路とし、二車線確保を目標
- 無雪道路とし、一車線確保を目標
- 一車線確保を原則とするも、状況により一時交通不能もある。

※県指定路線については、先般各戸に配布したパンフレットをごらんいただければおわかりと思いますが、町内分は上図のとおりです。

今年の 道路除雪 計画とお願い

今年、町の除雪計画が、次のとおり決まりました。除雪作業には、沿道の皆さんのご協力を願わないと、実施できない場合があります。特に次の事項について特段のご協力をお願いします。

- ★県道小千谷十日町津南線は、員喰川から原田郡境まで、国道二五二号線は、栄橋から上野十字路まで、冬期間の駐車は全面的に禁止されています。夜間はもちろん、昼間でも駐車しないよう。
- ★家屋連だん地域の屋根の雪おろしについては、消雪パイプの区間についても、路上への横出しはご遠慮願います。
- ★町道の夜間駐車は、できる限りご遠慮ください。路上の自動車のため、除雪車の進行ができないときは、作業を中止することがあります。

町道の除雪は、A・B・C路線に分け、次表のとおりです。

今年、町の建設事業をしめくくる合同竣工式が、先月二十日に行われました。経費の節約をねらいとして始められたこの竣工式も、今回は七回目をかぞえます。総需要抑制とか、公共事業の削減など、いろいろさががれている中で、今年の建設事業の総額は、十億二千万円、このほかに、国や県が直接事業を進めてくれる、道路整備、ほ場整備、堤防工事などを合めると、三十億に手が届くほどの巨額が、町内に投じられたこととなります。

今年、町の建設事業をしめくくる合同竣工式が、先月二十日に行われました。経費の節約をねらいとして始められたこの竣工式も、今回は七回目をかぞえます。総需要抑制とか、公共事業の削減など、いろいろさががれている中で、今年の建設事業の総額は、十億二千万円、このほかに、国や県が直接事業を進めてくれる、道路整備、ほ場整備、堤防工事などを合めると、三十億に手が届くほどの巨額が、町内に投じられたこととなります。

町の中心産業である米づくりの意欲増進の機会にもとらえ、大いに志気をもちあげたものです。

★県道小千谷十日町津南線は、員喰川から原田郡境まで、国道二五二号線は、栄橋から上野十字路まで、冬期間の駐車は全面的に禁止されています。夜間はもちろん、昼間でも駐車しないよう。

★家屋連だん地域の屋根の雪おろしについては、消雪パイプの区間についても、路上への横出しはご遠慮願います。

★町道の夜間駐車は、できる限りご遠慮ください。路上の自動車のため、除雪車の進行ができないときは、作業を中止することがあります。

▲町道の除雪は、A・B・C路線に分け、次表のとおりです。

本年は、景気上昇の時代から、一転して不況ムードの年となり、引締め時代到来を予測して、その対策にそった予算となったのですが、冷え込み状況が予想以上に上がったことに基因して、財政事情はこの自治体も悪くなり、対策に苦慮しているわけです。

予算編成は、なんといっても歳入を確実に見積ることが、健全財政につながってきます。

不景気は、交付税財源にも大きな影響が――

歳入の中で、大きな財源として地方交付税というものがあります。簡単にいえば、自治体が各年度ごとに最低限度とする経費のうち、自治体が徴収して財源にできない地方税の一定額が、最低必要経費に満たない場合、その不足分を国が交付するものです。

税金を納める会社や、企業が数多くある自治体には交付されないこともあり、それぞれの財政によってちがってきます。

自主財源に乏しい町は、国からの交付税に頼る度合いも強く、五十年予算に五億八千五百万円を見込み、これは予算全体の四十一パーセントをしめています。

地方交付税の財源は、所得税、法人税、酒税の、いわゆる国税三税の収入額の三十二パーセントを

11月20日 7回目の合同竣工式

建設事業は10億2,000万円



設計業者、請負業者三十名に感謝状



町政功労者等七名を表彰

今年も、町の建設事業をしめくくる合同竣工式が、先月二十日に行われました。経費の節約をねらいとして始められたこの竣工式も、今回は七回目をかぞえます。総需要抑制とか、公共事業の削減など、いろいろさががれている中で、今年の建設事業の総額は、十億二千万円、このほかに、国や県が直接事業を進めてくれる、道路整備、ほ場整備、堤防工事などを合めると、三十億に手が届くほどの巨額が、町内に投じられたこととなります。

今年の竣工式は、例年とちよっと趣をかえ、町政功労者等とならんで、別掲の米多収穫共進会の表彰式も行われました。

町財政はどうなる……

企画室長 星 名 仁 作

国をはじめ、地方自治体の財政危機が報道されるようになりまし。また、赤字になりそうなる自治体の名がニュースとして流れたし川西町もその中に加えられています。

そこで、五十年度の町財政について、のべてみたいと思います。ご存知のように、町の一般会計当初予算は、十四億四千四百八十八万八千円であり、四十九年度に比べ、四十六・四パーセントの増となつています。その後三回の補正で、現在の総額は十五億八千六百二十四万円となり、これは類似町村に比べると倍近くの規模になります。

今後、また伸びる要素がありますので、ますます大型予算とならざるを得ません。

予算は、国の財政計画や、総合開発計画を基調に、流動する社会情勢を分析し、行財政の健全性を堅持しながら決められます。

そのために、消費的経費の抑制に努め、投資的経費の増大を自途に、効率的な予算を編成しているわけです。

したがって、予算とおりにごとが運ばば、赤字にならないことは当然といえましよう。

しかし、何ごとも計画どおりにゆくとは限りません。年間のうちに、思わぬできごとや、情勢変化もあります。

本年は、景気上昇の時代から、一転して不況ムードの年となり、引締め時代到来を予測して、その対策にそった予算となったのですが、冷え込み状況が予想以上に上がったことに基因して、財政事情はこの自治体も悪くなり、対策に苦慮しているわけです。

予算編成は、なんといっても歳入を確実に見積ることが、健全財政につながってきます。

不景気は、交付税財源にも大きな影響が――

歳入の中で、大きな財源として地方交付税というものがあります。簡単にいえば、自治体が各年度ごとに最低限度とする経費のうち、自治体が徴収して財源にできない地方税の一定額が、最低必要経費に満たない場合、その不足分を国が交付するものです。

税金を納める会社や、企業が数多くある自治体には交付されないこともあり、それぞれの財政によってちがってきます。

自主財源に乏しい町は、国からの交付税に頼る度合いも強く、五十年予算に五億八千五百万円を見込み、これは予算全体の四十一パーセントをしめています。

地方交付税の財源は、所得税、法人税、酒税の、いわゆる国税三税の収入額の三十二パーセントを

町指定路線の計画

| ＝ A路線 ＝ | |
|----------|----------------|
| 路線名 | 区間 |
| 下平線 | 県道～永井コンクリート |
| 沖立線 | 神社線 中屋敷～沖立～水口沢 |
| 木島学校線 | 木島～小学校～神社線 |
| 山手線 | 高原田～鶴吉公民館 |
| 坪山線 | 坪山三方～坪山入口 |
| 伊友小根岸線 | 高原田～観音様 |
| 木落原田線 | 原田～下原クラブ |
| 根深線 | 原田～根深公民館 |
| 原田部落内線 | 県道～原田公民館 |
| 下平新田線 | 上野小～下平～県道 |
| 新町新田線 | 県道～中央通終点 |
| ⓐ長岡小国松代線 | 大倉トンネル～白倉小 |
| 〃 | 室島橋～部落内 |
| ○室島十日町線 | 室島橋～高倉農協 |

| ＝ B路線 ＝ | |
|---------|----------|
| 路線名 | 区間 |
| 千手稲葉線 | 四郎兼町内 |
| 裏町線 | 下平線～神社線 |
| 田中線 | 県道～地藏堂 |
| 寺尾線 | 県道～寺尾 |
| 上野西浦線 | 国道～南北 |
| 伊友小根岸線 | 国道～神社前 |
| 三領部落内線 | 国道～部落内 |
| 山手線 | 国道～押木福松横 |
| 木落西浦線 | 国道～部落内 |
| 北沢線 | 塩辛～仁田 |
| 塩辛線 | 県道～塩辛 |

| B路線続き | |
|---------|----------|
| 路線名 | 区間 |
| 原田部落内線 | 丸安～原田公民館 |
| 大沢川西線旧道 | 県道～野口神社前 |
| 新屋敷線 | 中仙田西浦 |
| 高倉小脇線 | 高倉小学校裏 |
| 中屋敷藤沢線 | 県道～藤沢 |
| 千手地内 | 千手保育園、高校 |
| 高原田地内 | 川中寄宿舍 |
| 仁田地内 | 小学校、保育園 |
| 上野地内 | 上野保育園 |
| 仁田大倉線 | 駐在所～ハリマヤ |
| 高原田線 | 加島屋～村山武横 |

| ＝ C路線 ＝ | |
|---------|-----------|
| 路線名 | 区間 |
| 観光道路 | 白倉～野口 |
| 野口四十歩線 | 野口～下原～四十歩 |
| 元町上野線 | 元町～上野 |
| 山手線 | 元町～新町新田 |
| 新町部落内線 | 横町線～部落内 |
| 上野西浦線 | 山喜屋～西浦線 |
| ほ場幹線 | 山手線～田中線 |
| 田中線 | 地藏堂～水源地 |
| 長岡小国松代線 | 室島～深瀬橋 |
| 〃 | 小白倉部落内 |

- 説明
- 1 降雪の状況により、A・B路線の除雪できない場合は圧雪とします。
 - 2 C路線は圧雪とします。

冬の交通事故防止運動

12月11日～1月10日まで

冬は、積雪や凍結などにより、道路条件が悪くなっています。加えて、年末、年始には飲酒の機会も多くなり、それらにまつわる交通事故が心配されます。今、町では、交通事故のない、

明るい年末、年始をおくろうと、冬の交通事故防止町民総ぐるみの運動を進めています。次の事項を重点にしていますので、皆さんのご協力をお願いします。

- 運動の重点
- 一、飲酒運転の追放
 - 二、スリップ事故の防止
 - 三、スピード一割ダウン運転の励行
 - 四、雪水はねの防止
 - 五、歩行者事故の防止

お正月 休日救急医

| 日 | 救急医 |
|-----|-------------|
| 1日 | 中条病院 ⑦三〇一八 |
| 2日 | 池田医院 ②二五八一 |
| 3日 | 富田医院 ②三二六四 |
| 4日 | 山口医院 ②二一七四 |
| 11日 | 庭野医院 ③二七一 |
| 15日 | 大島医院 ②二九五七 |
| 18日 | 至誠堂医院 ②三二七六 |

(予定のため、変更される場合もあります。)

交付するもので、景気の良いときは多くなりますが、不況になると三税の収入が減少するので、自治体への交付額に大きく影響してくることになりま。

本年は、予想以上の不景気で、予算どおりに国税三税が入らないのが、財政危機といわれる大きな原因です。

歳入が予算どおり入らないときは、極力事業を抑制すれば赤字にならずに済むことです。

一度赤字団体になると、簡単に回復できるものではないことは、自治体も、企業も、個人も同じことがいえます。

しかし、事業を休んでいられないのが自治体行政です。

長期的視野にたつて、対処してゆかなければなりません。

借金にも 限度がある

事業をするには、どうしても町債(借金)に頼らざるを得ません。町の施設や道路をつくるためには、税金や補助金だけでは、とても足りません。

こんなとき、国や県から借金をすることを町債といえます。

町債は、おのずから限られており、いくらでも借りられるというものではありません。また、借りた金は、利子を含めて返済していかなければなりません。

住民福祉充実の要望が強く叫ばれており、借金をしても事業を進めてゆかなければならないのが、現実の姿であります。

景気の良いときは、フットコイ合もあたたかく、事業も容易ですが、引締め経済期になると、返済金も目だつてきます。

しかし、人件費、扶助費、公債費(返済金)などは、どうしても必要な支出であり、削ることができないものです。

「赤字の要因は 高校建設」

中学校の統合により、不用となった仙田校を、教育センターという耳新しい名称で、今伊勢平治地内に移築中です。

この事業は、生徒急増により、高校川西分校の現校舎が不足してきたので、建てているものです。本来、高校は県の責任において建設すべきなのですが、財政難でなかなか建ててくれません。

そうかといって、放置しておくわけにもゆかず、果て建ててくれるまで利用してもらう建物です。

用地買収、寄宿施設などを含めて、一億五千万円も投入しています。これらの財源は、全部町費で賄っているわけで、このしわよせはどこかにかくることは当然のことです。

今年よりも、来年度以降に一段と地方財政はきびしくなることと思えます。

歳入財源の見直しとともに、歳出経費の節減をはかりながら、赤字にならない健全財政を維持してゆかねばなりません。

町民各位の、ご理解とご協力をお願いいたします。

「多収獲共進会」

最高は10a当り十一俵も

軌道にのった機械化

「よい米を、より安く、より多く」と、今年初の試みとして行われた、機械化による多収獲共進会の結果が決まりました。

天候に恵まれ、また、機械利用

も軌道にのったことなどを反映して、今年の稲作は、全体に豊作の南が多かったようですが、共進会においても、それを裏付けるかのよう、収獲量の伸びがあらわれ

ています。

上位入賞者は、次のとおりですが、これは、生産組合からの参加者十人(一組合二人に限定)、個人の参加者十一人の中から選ばれたもの、生産組合は該当田の全刈り、個人は三坪刈りを行い、面積測定や書類審査を経て、三等米(五百万石は二等)検査合格品以上に調整して決められたものです。

皆さんの収量はいかがでしたか。

多収獲共進会入賞者

(敬称略)

生産組合の部

- 1位 下島生産組合 星名徳一 トドロキワセ 10a当り 665 Kg
- 2位 下島生産組合 星名要 アキニシキ 10a当り 657 Kg
- 3位 伊友生産組合 高橋健吾 トドロキワセ 10a当り 630 Kg

個人の部

- 1位 高橋 弥太郎 (高倉) コシヒカリ 10a当り 583 Kg
- 2位 星名 太平治 (越ヶ沢) 五百万石 10a当り 571 Kg
- 3位 小川 金吾 (赤谷) 五百万石 10a当り 567 Kg

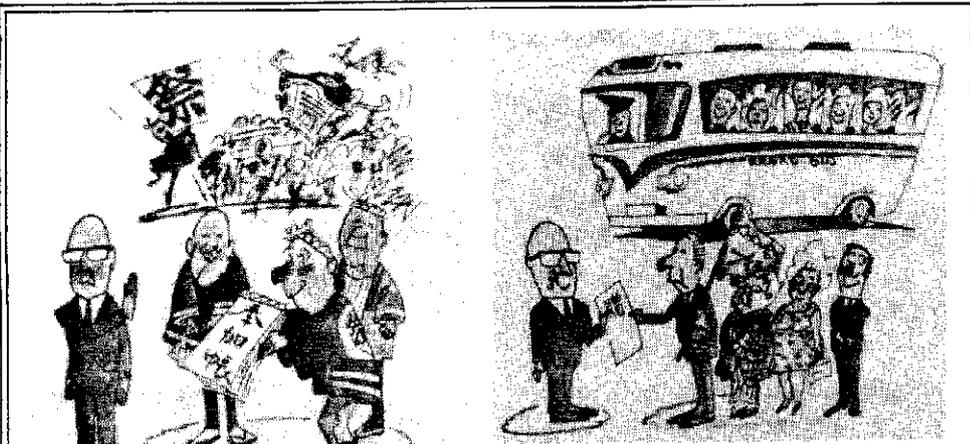
奨励賞(コシヒカリのみ)

生産組合の部

- 1位 鶴箱生産組合 渡辺 強 10a当り 562 Kg
- 2位 寺ヶ崎生産組合 高津 徳治 10a当り 548 Kg
- 3位 該当者なし

個人の部

- 1位 高橋 弥太郎 (高倉) 10a当り 583 Kg
- 2位 高橋 秀政 (高倉) 10a当り 566 Kg
- 3位 半田 実 (室島) 10a当り 554 Kg



団体旅行の寄付や差し入れ

お祭りなどの寄付、お酒など

- 開店祝い、落成式などのときに花輪を贈ること。
- お葬式に香典や花輪、供物などを贈ること。
- 町内会や老人会などの集まりにお金を寄付したり、お酒を届けること。
- 出産、入学、卒業、就職などのお祝いに、お金や品物を贈ること。
- 町内会などの団体旅行に、弁当や飲物をさし入れたり、バス代などの費用を負担すること。

公職選挙法の改正

寄付行為や

花輪なども禁止

要求してもいけません

公職選挙法の一部が改正され、去る十月十四日から施行される。

公職選挙法は、すてにご承知の方も多いことと思いますが、この改正は、きれいな選挙、金のかからない選挙をめざして行われたものです。

改正内容で、私たちに最も身近なものとしては、公職の候補者等の寄付の禁止及び、これらに対する寄付の勧誘または要求の禁止についてがうたわれています。

● 贈らない、求めない、受けとらないの三つの運動を、政治家や候補者、有権者が、そろって推進することになったものです。

具体的には、次のようなことが禁止されていますので、お互いに注意しあってください。

● お祭りのときに、お金を寄付したり、お酒などを届けたりすること。

● 開店祝い、落成式などのときに花輪を贈ること。

● お葬式に香典や花輪、供物などを贈ること。

● 町内会や老人会などの集まりにお金を寄付したり、お酒を届けること。

● 出産、入学、卒業、就職などのお祝いに、お金や品物を贈ること。

● 町内会などの団体旅行に、弁当や飲物をさし入れたり、バス代などの費用を負担すること。

税金を納めたしるし

必ず公給を領収証を

これから忘年会や新年会などで飲食店、旅館等を利用する機会が多くなります。

ご存知のように、飲食店などを利用されると、十パーセントの料理飲食等消費税がかかります。

飲食店などでは、税金を受取つたしるしとして、公給領収証を渡すことになっていますので、必ずお受取りください。

なお、一定の金額以下(免税点)のときは、税金がかかりませんが、この場合は公給領収証の発行はいたしません。

(十日町財務事務所)

(お詫び)

前号の国勢調査の概数を扱ったところで、見出しに「前回より七百十六人の減少」とありますが、「前回より七百六十九人の減少」の誤りでした。

また、町政のひろば十五号の産業関係で、塩幸の機械格納庫の工事施工者が「渡辺工務店」とありますが、「清水工務店」の誤りでした。

訂正してお詫びいたします。

皆さんの浄財をたよりに 沖繩に

県の戦没者慰霊塔を計画

沖繩をはじめ、南方全域で戦没された方々のために、新潟県の慰霊塔を建立することが決り、ひろく皆さんの浄財をあおぐことになりました。

玉碓の地沖繩は、慰霊塔の島ともいわれ、全国都道府県の慰霊塔が建てられています。本県だけはいまだ建立されていませんでした。

この地で戦死された本県人は一千八百人、太平洋のかなた南方諸地域を含めると、数万人の慰霊がねむってあります。

こうしたことから、県連合遺族会、軍連連、市町村会などを中心に「慰霊塔を建てる会」(会長は県議会議長)が発足し、建立計画が進められているものです。

すでに、沖繩県のご協力のもとに建設敷地は確保されていますが、資金約二千九百万円については、

年賀状は20日まで

郵便局から

年賀状の受付は、十五日から二十七日までとなっています。

しかし、年末は郵便物等が混みあいますので、早目にお出しください。

元日にお届けするためには、おそくとも二十日ごろまでには投かんされるようお願いいたします。

一部県の助成のほか、皆さんから浄財でまかなうことになりました。

慰霊塔建立には、
#平和の礎である戦没者に心か

町に文芸の会をつくりませんか

詩、俳句、短歌などを愛する町内の皆さん、文芸愛好会(仮称)といったものをつくってみてはいかがでしょうか。

町内でも、趣味で文学や、文芸を愛する人が増えています。

各種新聞紙などに、当町からの投稿が目だっていますし、せまい紙面ながら、当広報紙の俳壇も多くの方々から利用していただいています。

こうした趣味をもつ人々が一堂に会し、ときには「文芸誌」にまとめて発行することも意義あることかと思えます。

楽しいこと、悲しいこと、また苦しいことの趣を素直に表現するこれらの文芸は、自らの知識や教養をくくむことでもあり、町長も大いに賛意を表わしています。手はじめにグループをつくり、軌道にのたら「文芸誌」の発行を目ざす、こんな会をつくろうではありませんか。賛同者は、公民館(総合センター・電三〇八番)

ら感謝し、ご冥福を祈るとともに住民をもまきこんだ戦争が、いかに悲惨なものであるかを現地でしるひ、再び戦争をしてはならないという心を新たに、それをこの塔の前で誓いたい。

お願いしまあ〜す

〈歳末たすけあい〉
赤い羽根は目標突破

今月一日より、歳末たすけあい募金が行われています。平均二百円くらいを募金目標として、皆さんのあたたかいご理解をお願いします。

また、十月より始めた赤い羽根共同募金は、次のとおり当初の目標を大きく達成することができました。

| | |
|----------|----------|
| 目標額 | 四五四、五〇〇円 |
| 実績額 | 四九〇、八六四円 |
| 内訳 | |
| 百別募金 | 四五二、八一七円 |
| 学校募金 | 三五、二七四円 |
| その他 | 二、七七三円 |
| 川西町共同募金会 | |

共同募金

一部に使われたり、あるいは、特定のものへの使途を指定したものは、その方面で利用させていただきます。社会福祉協議会というのは、老人や身障者、低所得階層などへ、あたたかい手をさしのべるためにつくられている団体です。もちろん、皆さん方の寄付金だけで運営されているものではありません。

善意の寄付の使途はこのように

皆さんからお寄せいただく善意の寄付については、その都度本紙で紹介させていただいていますが、その使途はどうなっているのか、との質問によく出会います。

そこで、今月は寄付金の取扱について報告することにしました。

一般に寄付金は、町の会計に入れられるものと、社会福祉協議会の会計に入れられるものの二たどりに大別できます。

香典返しとしていたたくほとんどもは、社会福祉協議会の名義のものも多く、寄付の大半をしめています。

町に対するものは、町財政の一部に使われたり、あるいは、特定のものへの使途を指定したものは、その方面で利用させていただきます。社会福祉協議会というのは、老人や身障者、低所得階層などへ、あたたかい手をさしのべるためにつくられている団体です。もちろん、皆さん方の寄付金だけで運営されているものではありません。



(老人作品展の助成にも)

読者に聞く

- 野口 村越嘉一郎さん(4)
- 一、簡単に目を通す。
- 二、人口の推移に関心をもっている。
- 三、特にない。
- 四、現状でよい。
- 五、ない。(商業)

写真を多く



発電所通り
蔵品正子さん(4)

た、子供の作品などを多く
てほしい。
四、五、は三に同じ。(主婦)

人口の推移に

関心

野口 村越嘉一郎さん(4)

一、よく目をとがす。

二、トップ写真、戸籍の窓。

三、議会内容など、理解しにくい面がある。

四、写真を多くつけてほしい。

五、今のままでよい。(主婦)

家中で楽しみに

小白倉 江口幸子さん(4)

一、よく目をとがす。

二、トップ写真、戸籍の窓。

三、議会内容など、理解しにくい面がある。

四、写真を多くつけてほしい。

五、今のままでよい。(主婦)

真人にテレビ中継局を開局

BSNから

このたびBSN新編放送局では小千谷市真人源藤山に、小千谷真人テレビジョン中継局を、今月上旬から開局しました。

この局は、UHF 52チャンネル垂直偏波(V偏波)で放送します。UHF受信アンテナを垂直にして受信していただくこととなります。詳しいことは

仙田の町政ポスト
克雪センターに

仙田出張所の移転にともない、町政ポストも克雪管理センターの玄関脇に移動しました。建設的なご意見などをお待ちしています。

お近くの電気店にご相談ください。

民俗資料

【十一月分】

- 入手品 米びつのふた(文久二年の使用記録簿書あり)、消火用炎筒ポンプ、大そり。
- 寄贈者(敬称略) 高橋勲(田戸)、藤本秀雄(伊友)、藤沢部落

人権コーナー

子供の人權を 守りましょう

「人間らしく生きたい」ということは、すべての人の共通の願いであり、人権思想の基本でもあります。この考えを、子供の場合にどのように生かすかは必ずしも容易なことではありません。

子供を、子宝としてはよく大切に考えるあまり、これを私物化するようなことはいけません。また、この反面、子供の存在をやっ介物扱いをするようなことはたし例もあります。

なお、皆さんから数多くのご意見、投書をいただいておりますが、いずれも匿名ばかりで、処理に困っています。紙上掲載する場合は、必ず住所・氏名は明記してください。

戸籍の窓から

たかさごーい田満に

- ◎新婦 喜多村十一郎四郎兼
- ◎新婦 喜多村栄子 四郎兼から
- ◎新婦 戸田 庄一 仁田
- ◎新婦 山家 喜子 木落から
- ◎新婦 押木 暁 田戸
- ◎新婦 星名ヒロ子 田戸から
- ◎新婦 敷藤 憲夫 沖立
- ◎新婦 瓦井 芳子 栃木から
- ◎新婦 登坂 尚武 赤谷
- ◎新婦 佐藤 京子 十日町から
- ◎新婦 高橋 幸男 中仙田
- ◎新婦 桑原美智代 中里から
- ◎新婦 山口 利春 仁田
- ◎新婦 小幡ちい子 仁田から
- ◎新婦 小林 和治 中仙田
- ◎新婦 柳 キイ子 十日町から
- ◎新婦 柳 長治 東善寺
- ◎新婦 根津 芳江 十日町から
- ◎新婦 柳 利夫 十日町から
- ◎新婦 野澤志津子 野口
- ◎新婦 上村久二夫 上野
- ◎新婦 黒部久美子 十日町から
- ◎新婦 登坂 正明 岩瀬
- ◎新婦 渡邊 久子 宮城から
- ◎新婦 高橋 文夫 坪山
- ◎新婦 高橋 チエ 十日町から
- ◎新婦 根津 昭一 上野
- ◎新婦 北村キ子 山野田から
- ◎新婦 小林 浩一 中仙田
- ◎新婦 尾身 英子 十日町から
- ◎新婦 高橋十一郎 高原田
- ◎新婦 今井 朝子 越路から
- ◎新婦 内山 真一 新町新田
- ◎新婦 渡邊 康子 十日町から
- ◎新婦 小川 和男 赤谷
- ◎新婦 岡崎 早苗 東京から
- ◎新婦 相崎 雅之 沖立
- ◎新婦 田中 英子 小千谷から
- ◎新婦 富井 正行 上野
- ◎新婦 樋口 恵子 十日町から
- ◎新婦 数藤 司郎 沖立
- ◎新婦 数藤アキ子 沖立から
- ◎新婦 中條 剛弘 新町新田
- ◎新婦 高橋 邦江 十日町から
- ◎新婦 小川 三男 岩瀬
- ◎新婦 六本木公子 東京から
- ◎新婦 高橋 敏伸 神社町
- ◎新婦 伊藤美恵子 福島から
- ◎新婦 岡島 重正 大白倉
- ◎新婦 山口 清子 仁田から
- ◎新婦 高橋十一郎 高原田
- ◎新婦 今井 朝子 越路から
- ◎新婦 内山 真一 新町新田
- ◎新婦 渡邊 康子 十日町から
- ◎新婦 小川 和男 赤谷
- ◎新婦 岡崎 早苗 東京から
- ◎新婦 相崎 雅之 沖立
- ◎新婦 田中 英子 小千谷から
- ◎新婦 富井 正行 上野
- ◎新婦 樋口 恵子 十日町から
- ◎新婦 数藤 司郎 沖立
- ◎新婦 数藤アキ子 沖立から
- ◎新婦 中條 剛弘 新町新田
- ◎新婦 高橋 邦江 十日町から
- ◎新婦 小川 三男 岩瀬
- ◎新婦 六本木公子 東京から
- ◎新婦 高橋 敏伸 神社町
- ◎新婦 伊藤美恵子 福島から
- ◎新婦 岡島 重正 大白倉
- ◎新婦 山口 清子 仁田から

うぶ声ーおすこやかに

- ◎新婦 江口 香織 憲一 長女 小白倉
- ◎新婦 田村多希子 信治 二女 鶴吉
- ◎新婦 川崎 有 正夫 三男 越ヶ沢
- ◎新婦 平澤 雅人 敏昭 二男 仁田
- ◎新婦 藤巻 貴規 日出男長男 塩辛
- ◎新婦 高橋 一弘 一男 長男 三領
- ◎新婦 羽鳥さす恵 一徳 長女 仁田
- ◎新婦 中村俊介 武平 三男 坪山
- ◎新婦 高橋勝佐子 勝 長女 山野田
- ◎丸山 一樹 進 長男 栄町
- ◎新婦 小川 丸 岩瀬 六一
- ◎新婦 佐藤 アサ 高原田 六八
- ◎新婦 押木 喜助 元町 七〇
- ◎新婦 田口 ミシ 木落 八九

昇天ーごめい福を祈る

- ◎一すじの煙ぬか焼く遍珠の村
- 日だまりに祖母の背丸く小豆干す
- 中仙田 仙蒼子
- ◎何ぞ揺る人ぞ小春の山畑
- 霜ありし南天の哭の赤きこと
- 眠る子のせきに針おく霧の夜
- 小白倉 江口凡石
- ◎炎火して庭木の囲いはかどらす
- 山茶花の鉢日当りへ持ちまわる
- 小白倉 圭子



かわし 俳壇

太田白南風遺

- ◎朝寒の焚火踏み消し別れけり
- ◎漬梅のいくつか並び秋の晝
- ◎江の島の宿の夕餼のしじみ汁
- ◎大倉 金子洋石

納税メモ

間接税について(続)

- ・印紙税 文書作成者に対し一定税率で課税
- ・入場税 興業等の経営者または、主催者に対し、入場者から徴収する料金を課税

今までのべたものは国税ですが、道府県税は、次のようなものがあります。

- ・道府県たばこ消費税 日本専売公社に対し、小売人に売渡す製造たばこの金額に

より課税 (次号続)